

インマヌエル中目黒キリスト教会 聖日礼拝・2008.4.27.

メッセージ

ペンテコステに向かう
イザヤのメッセージ (17)
「上から霊が
注がれ・・・」

イザヤ書32章9-20節

竿代照夫牧師



聖書朗読

旧約聖書

イザヤ書32章9-20節

9 のんきな女たちよ。

立ち上がって、わたしの声を聞け。

うぬぼれている娘たちよ。

わたしの言うことに耳を傾けよ。

10 うぬぼれている女たちよ。

一年と少しの日がたつと、

あなたがたはわななく。

ぶどうの収穫がなくなり、

その取り入れもできなくなる

からだ。

11 のんきな女たちよ。おののけ。
うぬぼれている女たちよ。
わななけ。
着物を脱ぎ、裸になり、
腰に荒布をまとえ。

12 胸を打って嘆け。
麗しい畑、実りの多いぶどうの木
のために。

13 いばらやおどろの生い茂る
わたしの民の土地のために。
そして、すべての楽しい家々、
おごる都のために。

14 なぜなら、宮殿は見捨てられ、
町の騒ぎもさびれ、
オフェルと見張りの塔は、
いつまでも荒地となり、
野ろばの喜ぶ所、
羊の群れの牧場となるからだ。

15 しかし、ついには、
上から霊が私たちに注がれ、
荒野が果樹園となり、
果樹園が森とみなされるように
なる。

16 公正は荒野に宿り、
義は果樹園に住む。

17 義は平和をつくり出し、
義はとこしえの平穏と信頼を
もたらす。

18 わたしの民は、平和な住まい、
安全な家、安らかないこいの場に
住む。

19 ——雹が降ってあの森を倒し、
あの町は全く卑しめられる。 ——

20 ああ、幸いなことよ。
すべての水のほとりに種を蒔き、
牛とろばとを放し飼いする
あなたがたは。

説教

ペンテコステに向かう
イザヤのメッセージ (17)
「上から霊が注がれ」
イザヤ書**32章9-20節**

竿代照夫牧師

主テキスト：

「しかし、ついには、上から霊が私たちに注がれ、荒野が果樹園となり、果樹園が森とみなされるようになる。」

(イザヤ32:15)

A. 聖霊の注ぎの預言

1. 漸進的啓示

旧約時代、聖霊の働きは限定的

- 範囲においても
- 深さにおいても

2. 聖霊の注ぎの預言

預言者たちは、聖霊の注ぎを
預言した

- すべての人々に臨み
- その内面までも変革なさる、と

B. 32:15の預言の背景

1. イザヤ書の流れ

28-33章：

不信仰者に降りかかる災い

32章： 神の干渉と釈放

2. 32章の流れ

- **1-8節**：理想的な国
- **9-14節**：（回復の前の）荒廃
- **15-20節**：聖霊

C. この預言の内容

1. 絶望はいつまでも続かない
2. 聖霊は、上から臨む
3. 回復は「活かす御霊」による
(詩篇 **104:29-30**)
4. 御霊はすべてを刷新される

終わりに：

聖霊の満たしを求めよう